

日本建築学会北海道支部 2003 年度第 4 回常議員会議事録（案）

日 時： 平成 16 年 3 月 17 日 17:30～19:00

場 所： 日本建築学会北海道支部事務所（大通ダイヤビル）

出席者： 常議員：小林、斉藤、佐藤哲、鈴木、那須、石塚、小幡、中原、藤島、向山、山之内、
菊地

代議員：谷

総務委員会委員長：後藤

（支部長欠席のため、佐藤哲が支部長代理）

配布資料

【報告事項及び承認事項】

2003 年度第 3 回常議員会議事録（案）	・・・資料 4 - 1
支部経理状況	・・・資料 4 - 2
平成 16 年度支部特定課題研究委員会申請書	・・・資料 4 - 3
平成 16 年度支部建築文化週間企画案	・・・資料 4 - 4
2004 年度全国大会準備状況	・・・資料 4 - 5
支部選挙管理委員会委員（案）	・・・資料 4 - 6
第 77 回支部研究発表会第 3 回実行委員会議事録	・・・資料 4 - 7
平成 15 年度道内工業高校巡回講演会	・・・資料 4 - 10
「討議の集い」（仮称）御支援のお願い	・・・資料 4 - 11

【議題】

2004 年度予算編成（案）	・・・資料 4 - 8
表彰制度（法人会員名簿）	・・・資料 4 - 9

議事内容

【報告事項及び承認事項】

2003 年度第 3 回常議員会議事録（案）（菊地 / 資料 4 - 1）

- ・ 異議なく承認された。

支部経理状況（後藤 / 資料 4 - 2）

- ・ H15/11～H16/1 の経理状況について報告された。
- ・ 12 月に経営助成費 30 万円の収入、シンポジウム経費（支部作品発表会）126 万円の支出。
- ・ H15 年十勝沖地震調査のため 27.8 万円の支出があり、基金取崩金から 27.0 万円を支出。
- ・ H15 年十勝沖地震調査を除き、収入・支出状況は例年通りであり、特に問題はなく承認された。

平成 16 年度支部特定課題研究委員会について（佐藤哲 / 資料 4 - 3）

- ・ 3 件の応募があり、学術委員会にて以下の 2 件に決定した。
 - (1)「道内旧軍施設における組積造および RC 建造物に関する研究」（川島洋一，個人申請）
 - (2)「北海道の歴史的建造物における和風意匠の展開過程」（歴史意匠専門委員会）
- ・ 異議なく承認された。

平成 16 年度支部建築文化週間企画案（佐藤哲 / 資料 4 - 4）

- ・ 企画案として 1 件、「日本最北の歴史的建造物とまちづくり 建築・景観発見の旅」が歴史意匠専門委員会より申請され、異議なく承認された。

会長の支部訪問について（那須 / 資料なし）

- ・ 5/25（火）に決定。
- ・ 当日午後札幌に入り、昼食後「かでの 27」にて講演会を開催。札幌泊。

2004 年度全国大会（北海道）について（石塚 / 資料 4 - 5）

- ・ 大会参加費、予算書、行事概要が報告された。報告の内容は理事会にて承認済み。

支部選挙管理委員について（佐藤哲 / 資料 4 - 6）

- ・ 選挙管理委員会委員として、石塚、菊地、羽山、向山、横山の 5 名が選出された。

支部研究発表会実行委員の任期（佐藤哲 / 資料 4 - 7）

- ・ 引継ぎを円滑に進めるため、委員の任期を発表会当日から、8/1～翌年 7/31 に変更したいとの提案が実行委員会よりあった。
- ・ 異議なく承認された。

北海道建築設計会議（向山 / 資料なし）

- ・ 活動状況が報告された。
- ・ 構造技術者協会、設備設計技術者協会、建築積算技術者協会の 3 団体が加わり、計 8 団体となった。

後援依頼（菊地 / 回覧資料）

- ・ 「平成 15 年度北方型住宅地域セミナー」（北海道建築士会）、「平成 16 年度 建築士のための指定講習会」（宗谷支庁長）の 2 件の後援依頼あり。

その他

- ・ 道内工業高校巡回講演会の実施結果（3 校）が報告された。（小幡 / 資料 4 - 10）
- ・ AIJ 全国大会（北海道）における「討議の集い」（仮称）の開催企画案について説明があった。（小幡 / 資料 4 - 11）

【議題】

2004 年度予算編成（案）について（後藤 / 資料 4 - 8）

- ・ 予算編成（案）の作成状況についての説明。
- ・ 現状では約 10 万円の赤字予算となっているが、3 月に最終調整を行う。
- ・ 最終案は次回常議員会にて説明する。

北海道支部功労表彰について（那須 / 資料 4 - 9）

- ・ 功労表彰規定は前回常議員会にて承認されている。
- ・ 今回（H16 年総会）の表彰対象（功労賞）は法人とし、法人の会員期間、表彰予算から表彰法人数を決定する。
- ・ 表彰対象選考のための専門委員会を立ち上げる必要があるが、今回は幹事会にて決定する。

事業主査連絡会・事業企画部会について（那須 / 資料なし）

- ・ 担当常議員のオブザーバー参加は困難である。特に、表彰系の委員会への配慮が必要。
- ・ 事業系担当全常議員、事業主査が一同に集まる会議を設けるのが望ましい。
- ・ 事業主査連絡会の開催を増やす。年 2～3 回程度必要。

その他

- ・ 次回、常議員会予定：平成 16 年 4 月 28 日（水）17:30～
- ・ 幹事会は 4/5（月）17:00～、4/13（火）17:00～、4/28（水）15:30～の 3 回開催予定。

以上